

# 新型インフルエンザについて

兵庫県神戸市で国内最初の新型インフルエンザ（インフルエンザ / H1N1）の患者が確認されました。厚生労働省は、空港など水際の検疫ではなく初の国内での確認例となり、国の警戒レベルは現在の「第1段階（海外発生期）」から「第2段階（国内発生早期）」に引き上げられました（5月22日現在）。今後、都道府県等を通じて、感染拡大の防止、発熱外来や入院医療機関など医療体制の確保などに全力をつくすこととしております。新型インフルエンザは季節性インフルエンザに近い症状であり、治療薬も有効ですので、冷静な対応をお願いします。

うるま市では、新しい動きや新着情報などについては、随時市のホームページ等でお知らせしていきたいと思っております。新型インフルエンザの発生後、冷静に行動するためにも、正しい知識を持ち、個人でできる対策を行いましょ。



## 個人でできる感染予防

### ① マスクの着用・手洗い・うがい・洗顔を行いましょ

インフルエンザは、主に感染者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを、吸い込むことで感染（飛沫感染）します。「マスクの着用」でウイルスの進入を防ぎ、「うがい」「手洗い」「洗顔」で、体についたウイルスを除きましょ。



### ② 人ごみを避けましょ

強い感染力が予想されるため、人混みへの外出を控えることが、感染拡大を防ぐ効果が高いといわれています。

### ③ 咳エチケットを心がけましょ

咳・くしゃみをする時には、ティッシュ等で口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて、1メートル以上離れましょ。鼻水・痰を含んだティッシュは、すぐに蓋付きのゴミ箱に捨てましょ。



## もしも、自分や家族が感染したと思った場合は…

発熱や咳、喉の痛みがある場合は、学校や職場を休み、発熱相談窓口へ連絡し、早めに医療機関で受診ましょ。

◎感染した可能性がある場合は、最寄の保健所の「発熱相談窓口」へ連絡し、医療機関を確認した上で、受診ましょ。



相談窓口：①中部福祉保健所健康推進班：☎938-9701（平日午前9時～午後5時）

②沖縄県福祉保健部 医務課：☎866-2165（平日午後5時～翌朝9時、休日）

◎医療機関を受診する際には、院内感染を予防するために、必ず前もって医療機関に連絡し、受診する時間や入口などについて確認ましょ。

◎看病するときは、患者は常にマスク着用し、看病する人も感染を防ぐためにマスク・ゴム手袋を着用ましょ。

うるま市としましては、『市民への適切な広報』に努めるほか、県と協力し「相談体制の強化」など感染防止に全力を挙げて取り組んでまいります。また市長を本部長とした「うるま市新型インフルエンザ対策本部」を立ち上げ、その下部機関である「うるま市新型インフルエンザ対策連絡会議」を開催し、各部局での取り組みを進めているところです。

市民の皆様方には、新型インフルエンザについての正確な情報を把握し、冷静な対処を引き続きお願いいたします。

健康支援課（健康福祉センターうるみん）☎973-3209